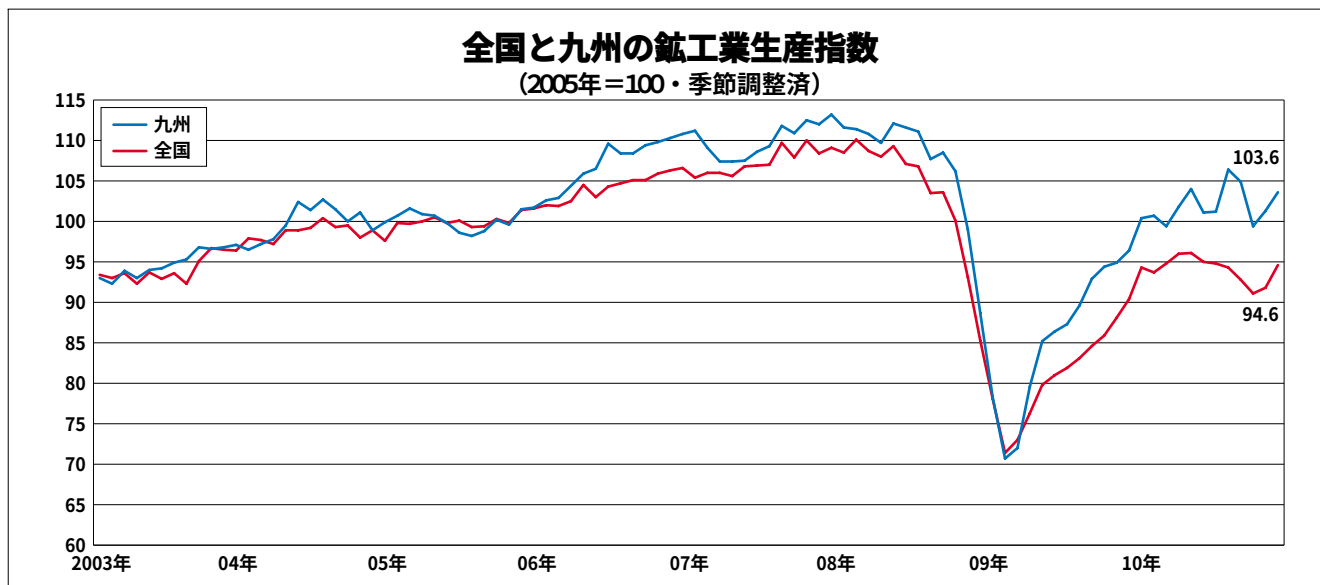


九州の鉱工業生産動向

[基調判断] ……………持ち直しの動きが見られる

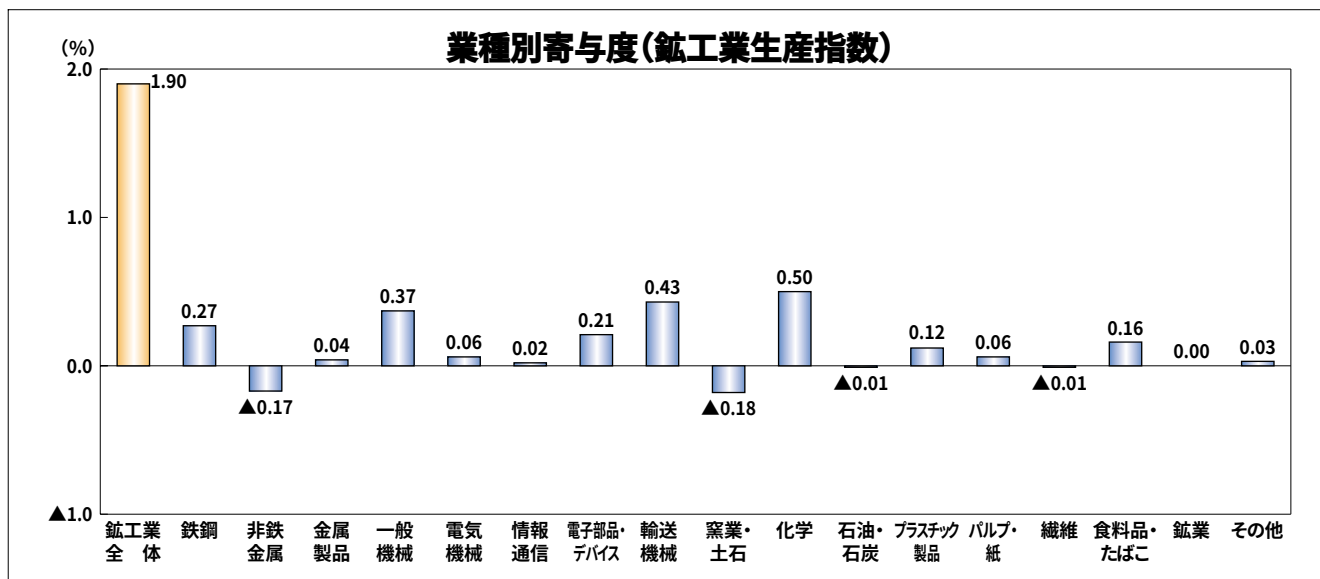
2010年12月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、輸送機械や化学、一般機械等で生産が軒並み好調に推移したことにより、前月比1.9%上昇の103.6と2ヵ月連続で前年実績を上回る等、持ち直しの動きが見られます。



(出所)九州経済産業局

[業種別動向] ……………好調な海外需要を背景に輸送機械・化学・一般機械等17業種中13業種で上昇

業種別の寄与度をみると、中国・北米向け乗用車が好調なことから輸送機械や座席の素材であるウレタンの需要が増えた化学等が上昇したほか、中国・台湾向けスマートフォン等の半導体製造装置や、新興国向け発電機に使用される蒸気タービンの生産が増加した一般機械も順調に推移する等、全17業種中13業種でプラスに寄与しました。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

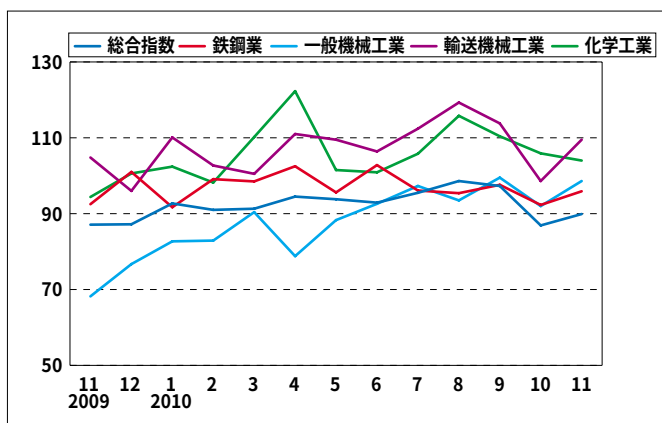
[福岡県の景気]……………持ち直しの動きが見られる

生産活動では、海外で乗用車や薄型テレビ向けディスプレイ製造装置等の需要が好調なことから、輸送機械や一般機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

消費面では、12月中旬まで暖かい日が続いた為、冬物衣料品の動きが鈍かったこと等が影響し、3ヵ月ぶりに前年を下回りましたが、住宅建設については、マンション着工は減少しているものの住宅取得関連の優遇制度の効果もあり、持家取得の動きは引き続き堅調となっています。

[生産活動]……………総合指数は3ヵ月ぶりのプラス

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



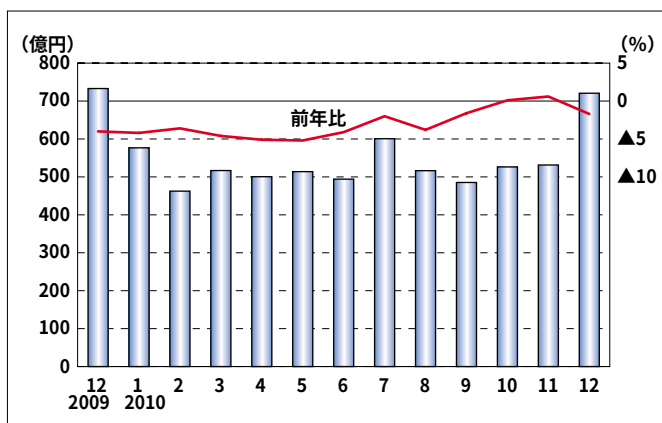
(出所)福岡県

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は89.9となり、前月比3.5%上昇しました。

主要業種では、海外向け乗用車生産が好調な輸送機械が前月比で11.1%上昇したほか、一般機械もアジア向けのディスプレイ製造装置が好調だったことから前月比で上昇しています。

[大型小売店]……………3ヵ月ぶりに前年を下回る

福岡県の大規模小売店販売額



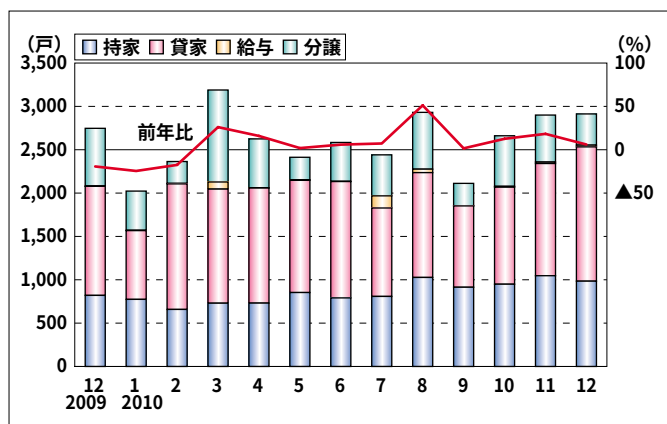
(出所)九州経済産業局

12月の大型小売店販売額は、前年同月比1.7%減の721億円と、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

中旬まで気温の高い日が多かったことで、冬物衣料品等の動きが鈍かったことや年末に急激に冷え込んだことにより、客足が遠退いたこと等が影響しています。

[住宅建設]……………10ヵ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数



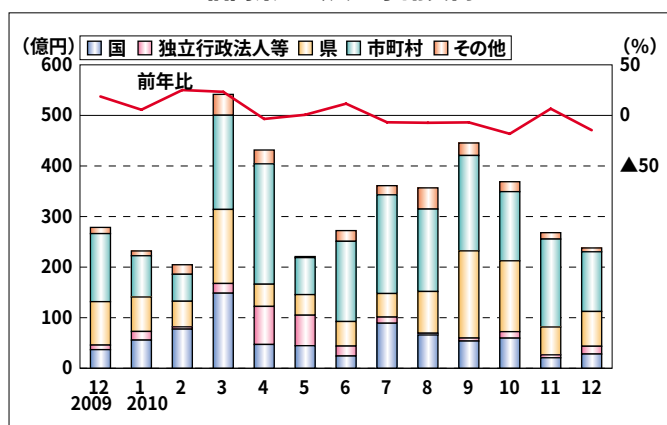
(出所)国土交通省

12月の新設住宅着工戸数は、持家で前年同月比20.0%増の984戸、貸家で同23.1%増の1,549戸と順調に増加しましたが、分譲についてはマンション着工が大幅に減少した影響が大きく、前年同月比46.0%減の360戸となりました。全体では同6.0%増の2,913戸と10ヵ月連続で前年比プラスとなっています。

住宅減税等の効果等から、持家取得の動きは堅調に推移しています。

[公共工事]……………件数、請負金額ともに減少

福岡県の公共工事請負高



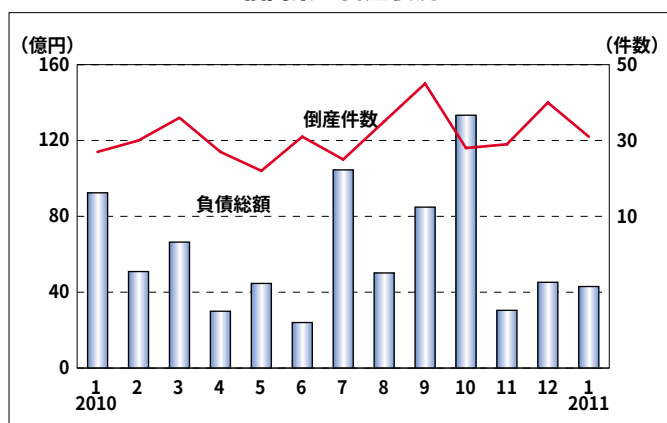
(出所)西日本建設業保証

12月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比8.6%減の1,037件、金額は同14.6%減の238億円となり、請負金額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

発注者別にみると、大学跡地再開発等で「独立行政法人」が増加(同70.5%増)したものの、「国」(同23.6%減)や「県」(同19.9%減)は前年を下回りました。

[企業倒産]……………負債総額は前年を大きく下回る

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件(14.8%)増の31件、負債総額は大型倒産が発生した前年同月(小売業の破綻等により92億円を計上)に比べ53.5%減の43億円と大きく減少しました。

前月比では件数、負債金額ともに小幅ながら減少しています。

熊本県の最近の経済動向

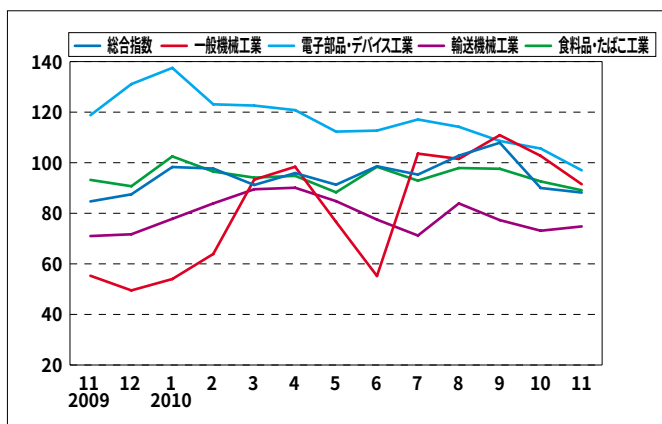
[熊本県の景気]……………持ち直しの動きにやや鈍化の兆しが見られる

生産活動では、家電向けの集積回路が低調なこと等から総合指数は2ヵ月連続で前月を下回っており、持ち直しの動きにもやや鈍化の兆しが見られていますが、落ち込み幅は縮小しています。

消費面では、日用品等は好調な一方で、主力の衣料品等が弱含んだことにより、横ばい圏で推移したほか、住宅建設も貸家・分譲は減少していますが、持家は順調に推移しています。

[生産活動]……………総合指数は小幅低下

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



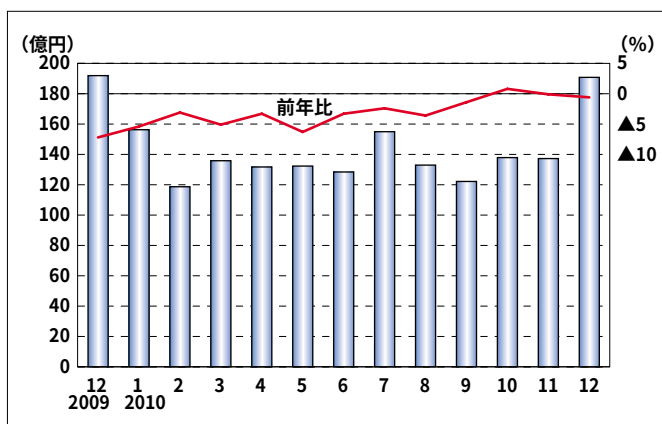
(出所)熊本県

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.2となり、前月比2.0%低下しました。

主要業種では、家電等の電化製品に使用される集積回路の生産が低調なこと等が影響し、電子部品・デバイスが落ち込んだ一方、輸送機械が堅調に推移したことで、全体では小幅低下となりました。

[大型小売店]……………主力の衣料品が伸びず前年並み

熊本県の大型小売店販売額



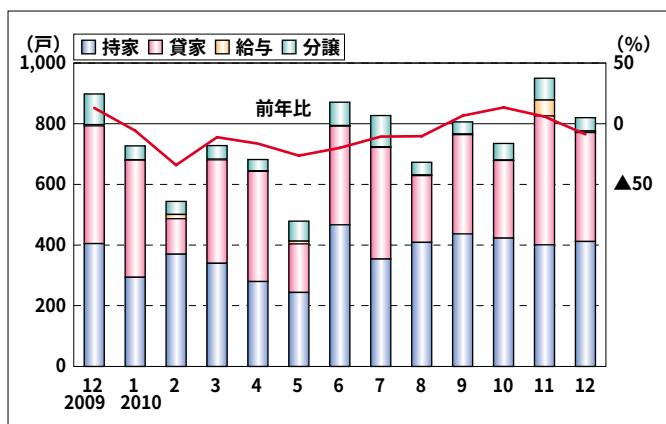
(出所)九州経済産業局

12月の大型小売店販売額は、前年同月比0.6%減の191億円と、前年並みとなりました。

年末を控えて需要が増加した日用品や、暖房器具等の家電類が消費の牽引役となった一方で、主力の衣料品等の動きが鈍かったことから全体ではほぼ横ばいとなりました。

[住宅建設]……………4ヵ月ぶりに前年を下回る

熊本県の新設住宅着工戸数

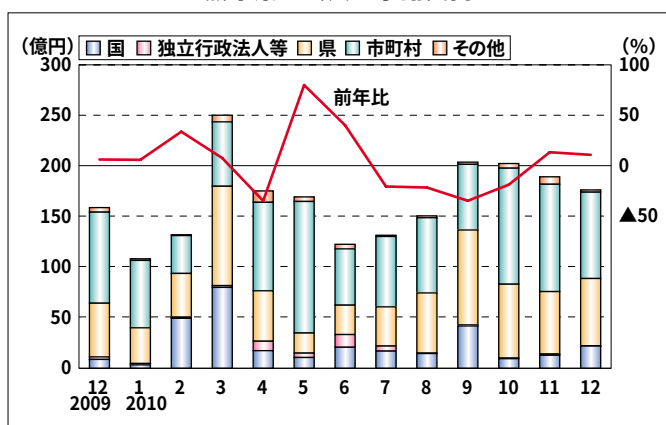


(出所)国土交通省

12月の新設住宅着工戸数は、持家については前年同月比1.7%増の412戸となった一方、貸家が同7.5%減の359戸、分譲はマンション着工が無かったことで同56.4%減の44戸と低調に推移したことから、全体では同8.7%減の820戸と4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

[公共工事]……………請負金額は2ヵ月連続で前年を上回る

熊本県の公共工事請負高



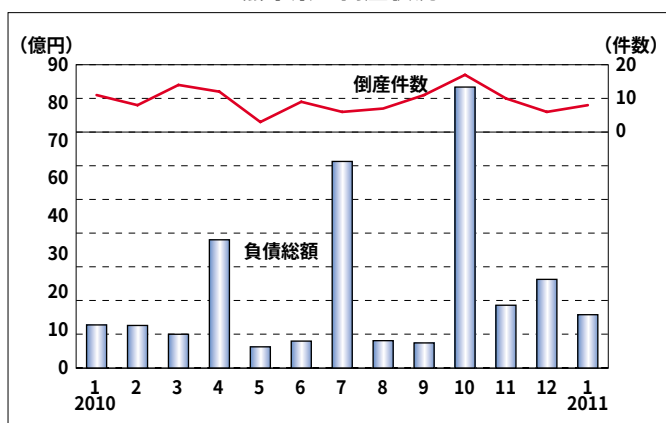
(出所)西日本建設業保証

12月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比0.2%減の872件、金額が同10.9%増の176億円となり、請負金額は2ヵ月連続で前年を上回りました。

学校建設やトンネル事業等の大型案件で「国」や「県」が増加しています。

[企業倒産]……………負債総額は前年を上回る

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比27.3%減の8件、負債総額は同23.6%増の15億円となりました。

10億円以上の大口倒産は見られなかったものの、建設関連企業で8億円を超える倒産が発生したことから負債総額は前年を上回りました。しかしながら、前月比では約40%減少しています。

長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気]……………持ち直しの動きが続いている

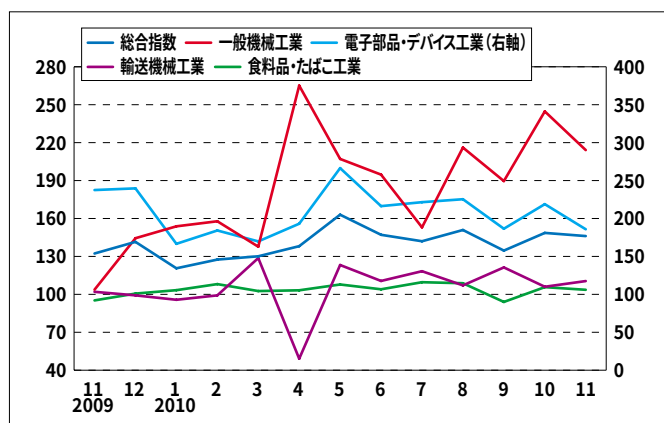
生産活動では、新造船等の輸送機械が堅調な一方、パソコン等の集積回路の生産が伸び悩んだことから、電子部品・デバイスが前月比で10%超の低下を見せていますが、依然高水準の生産は維持しており、持ち直しの動きが続いています。

消費面では、主力の衣料品や飲食料品は低調ながらも、家電類等が好調で販売額も微増となったほか、年間販売額でも前年比のマイナス幅は縮小しています。

企業倒産は、大口倒産が2件発生した為、負債総額は大きく増加していますが、件数は前月比で減少する等、低水準の状況は続いています。

[生産活動]……………総合指数は2ヵ月ぶりにマイナス

長崎県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済）（2005年=100）



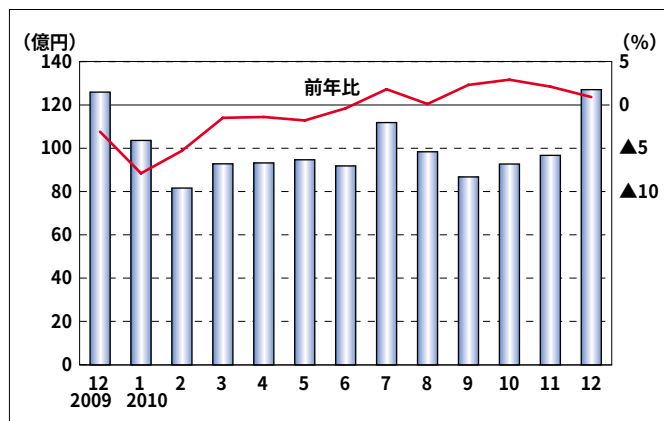
（出所）長崎県

11月の鉱工業生産指数（季節調整済）の動きを見ると、総合指数は146.1となり、前月比1.7%低下しました。

主要業種では、輸送船の新造等で輸送機械が前月比4.2%上昇しています。一方、パソコンや家電の集積回路の生産が低調だったこと等から、電子部品・デバイスは前月比15.1%低下しましたが、高い水準は維持しています。

[大型小売店]……………6ヵ月連続で前年を上回る

長崎県の大型小売店販売額



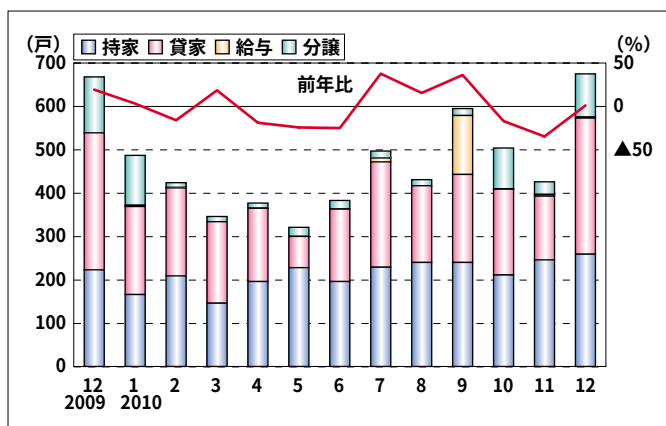
（出所）九州経済産業局

12月の大型小売店販売額は、前年同月比0.9%増の127億円と、6ヵ月連続で前年を上回りました。

中旬まで気温が高めの日が多く、冬物衣料品等の動きが全体的に鈍かった一方、家電類の販売が増加したこと等から、全体では前年を上回りました。

[住宅建設]……………3ヵ月ぶりに前年を上回る

長崎県の新設住宅着工戸数



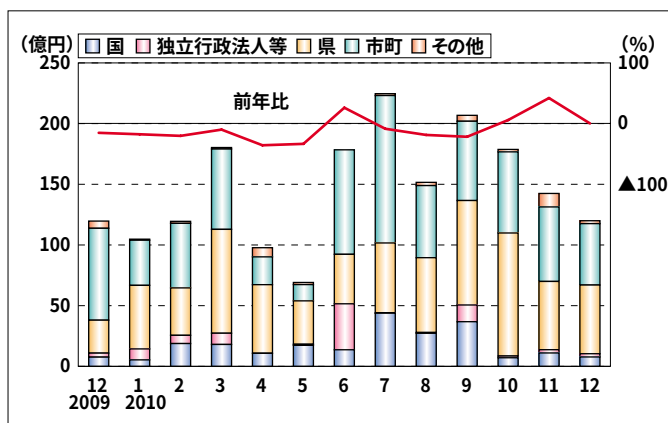
(出所)国土交通省

12月の新設住宅着工戸数は、住宅減税の効果等もあり持家については前年同月比16.1%増の259戸となったほか、分譲についても、戸建は同35.3%増の23戸と順調に推移しています。一方、マンションは低調で同32.1%減少しています。

全体では同1.0%増の675戸と3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

[公共工事]……………件数、請負金額ともに前年を上回る

長崎県の公共工事請負高



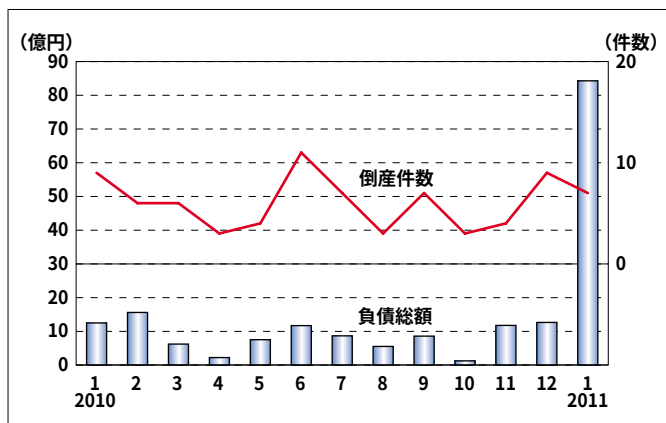
(出所)西日本建設業保証

12月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比4.4%増の517件、金額が同0.2%増の120億円と、件数、請負金額ともに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、トンネル、ダム事業等の大型案件で「県」が増加したほか、米軍関連施設の工事案件により「国」も増加しています。

[企業倒産]……………大口倒産発生により負債総額増加

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件(22.2%)減の7件となったものの、肥料・飼料卸売業や乗用旅客自動車運送業で合計約35億円もの大口倒産が発生したことにより、負債総額が同576%増の42億円と大幅に増加しました。